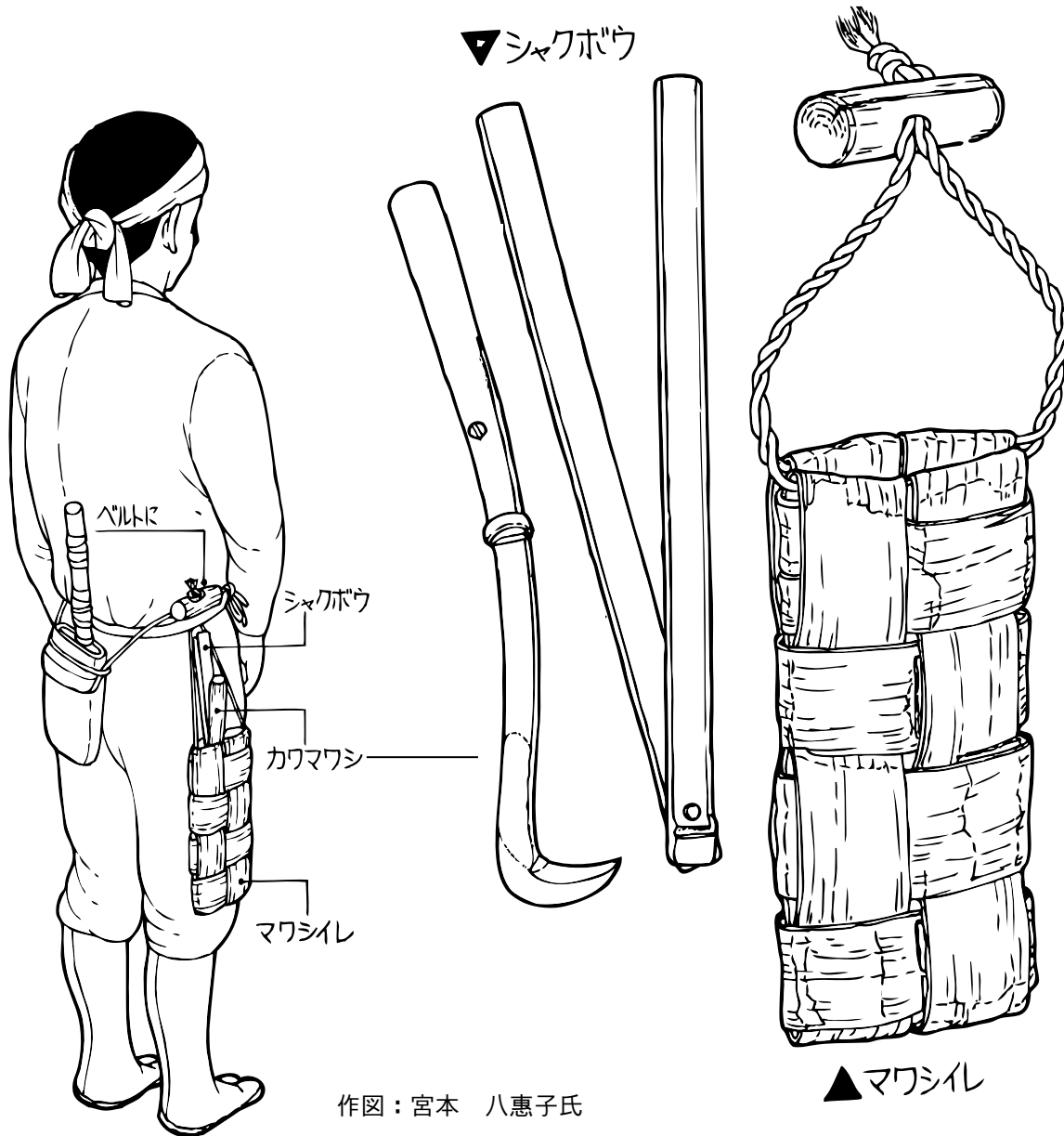


楽しくぬろう

きつとす めり えコレクション



作図：宮本 八恵子氏

No.2

西川林業の道具①

皮をむく道具

カワマワシ：長さ358mm×はば 61mm

シヤクボウ：長さ371mm×はば 20mm

マワシレ：長さ280mm×はば120mm

※大きさは絵の基になった道具のものです。

〈説明〉

むかし、木の皮は家の屋根の材料などになる大切な商品でした。そのため、木を切りたおすと一本一本手で皮をむいていました。

皮をむく時には、カワマワシという道具を使います。カワマワシで木に切れ目を入れ、そこから皮をはがしていきました。

むく皮の長さを測るために使っていたのが、シヤクボウです。

これらの道具を入れていたのが、マワシレです。木の皮でできており、ベルトにはさんでぶら下げて持ち歩きました。